



わかばの

2012年3月13日 第18号 広報誌編集委員会

< 病院理念 >

- ・常に人命の尊重と人間愛に基づいた医療・介護につとめます。
- ・全ての人に平等に心身両面にわたる医療・介護につとめます。
- ・地域の人達から信頼されるよう研鑽と協調をすすめます。

病院のホームページもご覧ください <http://www1.tst.ne.jp/wakaba/>**看護・介護部教育委員会の活動 ～ 現任教育への取り組み～**

ふくの若葉病院は、看護職員、介護職員一人ひとりが、患者さんや地域の皆さんから信頼される医療人として成長できるよう、独自の育成計画を予定し実践しています。

< 育成計画 > **現任教育** **看護介護部内研修** **目標面接**

看護・介護部教育委員会では、現任教育の企画・運営を担当しています。

現任教育は聞き慣れない言葉だと思います。広辞苑で「現任」について調べると、「現在の状況でまかされていること」とあります。このことから、私たちは、現任教育とは個々の経験や約束に応じた知識と品格を基盤に、倫理的判断と対応ができる専門職業人として、成長できるよう、継続的に支援していく教育システムであると考えています。

教育の特徴

- ・看護・介護合同でグループワークを中心とした研修を行い、職種を超えて一緒に学び成長することを心がけています。
- ・専門職者としての心や態度の育成を目指しています。
- ・当院における入職経験に合わせて課題を決め、研修に取り組んでいます。

教育の内容（一部紹介）

- ・医療現場での危険予知と対応のためのトレーニング
- ・私の看護観・介護観の発表
- ・新人職員の指導担当者のための学習会
- ・リーダーシップ研修
- ・倫理研修
- ・看護・介護研究発表
- ・役職者研修

**教育の成果**

- ・異なる職種間で相互理解を深めることができるようになった。
- ・経験豊富な職員と、未熟な職員との意見交換や知識伝達などの交流の場となり、互いに教えあえる環境が出来た。

教育委員長から一言

現任教育の機会毎に、事前レポートや事前学習、研修後レポートなどの課題があり、どの職員も大変な思いをしているのが現状です。しかし、私たちの仕事は「一つひとつ片付けておしまい！」と言うものではありません。一旦行った自分の仕事を後で必ず振り返り、学び、身につけながら成長していくことを必要とされています。

今後も、振り返りの場、個々の成長の場として、現任教育を継続していきます。



次号では、研修に参加した職員の、学びや気づきを中心に紹介します

子供達の慰問～福野小学校と中学校～

昨年11月、南砺市立福野小学校の6年生が、慰問に訪れ、南砺市の歌や桃太郎の劇を披露してくださいました。



昨年12月、南砺市立福野中学校の生徒4名が、通所リハビリテーションを慰問に訪れ、AKBの踊りを披露してくださったり、風船バレーと一緒に楽しんだりしました。



子供たちの慰問は、患者さんや利用者さんが大変楽しみにされています。

日本の音色

昨年12月13日、通所リハビリテーションにおいて、箏奏者の石田雅楽穂さんと篠原雅楽智栄さん、尺八奏者の片山瞳山さんによる演奏会が開催されました。和楽器による音色は、懐かしさや優しさを感じました。演奏曲は「春の海」「荒城の月」など、親しみのある曲であったため、皆さん、じっくりと聞き入っておられました。



第6回若葉グループ事例発表会

昨年11月20日(日)、石川県河北郡津幡町にある特別養護老人ホームふいらーじゅにて、第6回若葉グループ事例発表会が開催されました。当院からは、「膀胱留置カテーテル挿入患者の車椅子移動の援助～尿バッグ設置位置の検討～」「当院における自己学習意欲に関する職員の意識調査」の2事例を発表しました。

若葉グループの病院及び施設から、当院を含め計8事例が発表され、発表会を通して、各事例に対する取り組みや結果を共有することで、グループ全体のレベルアップにつながる内容となりました。



新年の会

平成24年1月18日各階病棟において“新年の会”が開催されました。はじめに、紋付袴姿と巫女姿の職員から、入院患者さんや通所リハビリテーションの利用者さんに、御神酒が振舞われました。当日は、ハイビスカスの皆さんがフラダンスを、石楠花舞妙の皆さんがよさこいを披露してくださいました。踊りを見たり、一緒にリズムを合わせたりするなど、患者さんや利用者の皆さんに楽しんでいただくことが出来ました。



ひな祭り会 ～ひまわり保育園児の慰問～



3月7日、ひな祭り会が開催され、ひまわり保育園の子供達34名が慰問に訪れ、「よさこい」と「夜高太鼓」を元気に披露してくださいました。患者さんや利用者さんは、子供達の姿を、笑顔で見つめていました。子供達とのふれあいは一番の癒しかもしれません



日本医療機能評価機構認定療養病院

医療法人社団 良俊会

ふくの若葉病院

〒939-1521 富山県南砺市苗島367番地
TEL 0763-23-1011 FAX 0763-23-1020

編集後記 一日一日と暖かくなり、病院の周りの田んぼの雪も融け、敷地内の桜の蕾が膨らんできました。患者さんや職員も桜が満開になるのを楽しみにしています。ご来院の際は、是非ご覧ください